

令和7年度 伊倉小学校

家庭学習・準備の習慣化を ～「家庭学習のてびき」を充実させるために～

学ぶ意欲をはぐくむには、子どもたちの生活基盤である家庭でのかかわりがとても大切になります。子どもの学習を温かく見守り、しっかりと支えていくことは、子どもが学ぶ意欲をもって毎日継続して学習に取り組む上で重要です。学校と家庭が連携して、子どもの家庭学習の習慣化を図りましょう。

やくそく

- ・ 宿題かんぺき!
- ・ 忘れ物ゼロ!
- ・ 名前は、しっかり、ていねいに!
- ・ おたよりは、おうちの人に必ずわたす!

低学年 一緒について、勉強する楽しさを実感させましょう。

- ◇ 当たり前のこととして家庭学習を位置づけ、基本的な生活習慣を確立しましょう。また、学校からのプリント等に必ず目を通して、子どもと一緒に時間割を確かめましょう。(プリントを置く場所など、家庭で決めてありますか?)
- ◇ 一緒に勉強ができない時には、宿題等に目を通しておき、後で声をかけましょう。
- ◇ 子どもが本を好きになるよう、絵本の読み聞かせや音読を一緒に行いましょう。



中学年 親の目の届くところで学習の様子を見守りましょう。

- ◇ 時々、子どもと一緒に勉強をしてみましょう。学校でどんな勉強をしているか知ることが大切です。
- ◇ 子どもが学習内容について質問してきたときは、一緒に考えてあげましょう。
- ◇ 音読の様子を聞いたり、読書を促したりしましょう。

高学年 見届け・励まし、自主性を伸ばしましょう。

- ◇ 返却されたテストや学習プリントなどの整理を心がけさせましょう。
- ◇ 自分で計画を立てて、学習を進めることができるよう見届けましょう。
- ◇ 社会の動き(ニュースなど)に興味を持たせましょう。
- ◇ 新聞に目を通したり、読書を行ったりすることができるよう声をかけましょう。



筆箱の中身について

ふでばこ



かんのタイプは
つかわない。

開くと中身が一目でわかるタイプの
ものがおすすめです。

えんぴつ 5～6本



前の日にけずっておく
シャープペン ×

1時間に1本として、5～6本が目安
です。しっかりとぎる力をつけるた
めにも、小学校ではシャープペンシル
ではなく、えんぴつを使います。

赤えんぴつ



赤えんぴつ + 2色
(マーカーをふくむ)

赤えんぴつは、赤青えんぴつでもか
まいません。

ネームペン



名前などを書くときに使います。

けしゴム



色は 白

色やにおいのついた物もありますが、
学習に集中できるように、白い消しゴム
をおすすめしています。

じょうぎ(とうめい)



おりたたむもの
やわらかいものはダメ

線を引いたり長さを測ったりします。
図や線がしっかり見えるように、とう
めいのタイプを使います。